
大会企画 シンポジウム

8月 24日 (水)

「ソーシャル・インクルージョンを実現する社会デザインとインクルーシブ教育について考える」

15:50~17:50

「ソーシャル・インクルージョンを実現する社会デザインと インクルーシブ教育について考える」

<趣旨>

2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」において、持続可能な開発目標（SDGs）が記載された。SDGsは地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」を原則としており、誰も排除されず全員が社会に参画する機会を持つことを意味するソーシャル・インクルージョンの理念と一致する。近年のデジタル技術の急速な進展に伴い、AT（支援技術）やAAC（拡大・代替コミュニケーション）の開発が進み、ソーシャル・インクルージョンを実現する技術基盤は整備されたといえよう。一方で、我が国においてソーシャル・インクルージョンを実現するための社会デザイン（人間の幸福と生活の向上に寄与するデザインプロセス）の開発については発展途上といえよう。

本シンポジウムでは、2022年9月のParis Collection Week 2023 s/s期間中に、障害の有無や性別に捉われないインクルーシブ・ファッションでWFR(Wheelchair Fashion Row)を開催し、ソーシャル・インクルージョンを実現する次世代の社会デザイン「NextUD (Next Universal Design)」の世界発信を目指す一般社団法人日本障がい者ファッション協会の4名が、NextUDについて概説すると共に、今後のインクルーシブ教育の在り方について議論する。

登壇者略歴等

■ **登壇者：小川修史**（兵庫教育大学大学院学校教育研究科 准教授，一般社団法人日本障がい者ファッション協会・CKO）

登壇者略歴等：2003年和歌山大学システム工学部卒業，2008年和歌山大学大学院システム工学研究科博士後期課程修了．博士（工学）．2008年兵庫教育大学大学院学校教育研究科助教，講師を経て，2016年より現職．教育工学を専門とし，主に特別支援教育やインクルーシブ教育の領域で研究．Assistive Technologyに関する研究や特別支援教育領域における教師教育の研究などに従事．2019年より一般社団法人日本障がい者ファッション協会 CKO として概念発信戦略を主に担当．

■ **登壇者：平林景**（株式会社とっとリンク・代表取締役，一般社団法人日本障がい者ファッション協会・CBO）

登壇者略歴等：1997年高津理容美容専門学校卒業，有限会社エツチ美容室、Hair design aRia を経て，2004年学校法人三幸学園に入社し教職に就く．2016年株式会社とっとリンクを設立，代表取締役に就任．現在は兵庫県尼崎市にて4つの放課後等デイサービスを経営．SNSや講演活動を通してNextUDに関する啓発活動を実施．2019年11月一般社団法人日本障がい者ファッション協会を設立し代表理事に就任．CBOとしてブランディング戦略を主に担当．

■ **登壇者：谷口藍**（一般社団法人Next Cure 放課後等デイサービスかしのき教室・代表理事，gaia株式会社・取締役，一般社団法人日本障がい者ファッション協会・CCO）

登壇者略歴等：2002年立命館大学産業社会学部卒業，2002年株式会社スタッフユニオン舞台美術デザイン室入社，2013年鍼灸整骨院かしの樹設立，2019年一般社団法人Next Cure 設立，2021年gaia株式会社設立．大阪府茨木市を中心に障害と福祉の観点からNextUDに関する啓発活動を実施．2019年より一般社団法人日本障がい者ファッション協会 CCO として対外広報戦略を主に担当．

■ **登壇者：山根寿豊**（株式会社グリーン・エナジー 代表取締役，一般社団法人日本障がい者ファッション協会・CHO）

登壇者略歴等：1997年奈良産業大学卒業，2006年グリーン・エナジーを設立，2017年に株式会社グリーン・エナジーを設立．大阪府茨木市を中心に「まちづくり」の観点からNextUDの啓発活動を実施．2019年より一般社団法人日本障がい者ファッション協会 CHO としてウェルビーイングな組織構築を主に担当．